

ITER/BA成果報告会2025の会場及び附帯設備等の借用
仕 様 書

国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構
経営企画部第3研究企画室

1. 件名

ITER/BA成果報告会2025の会場及び附帯設備等の借用

2. 目的

本仕様書は、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(以下「QST」という。)が主催するITER/BA成果報告会2025(以下「成果報告会」という。)において、講演及びパネル・機器展示を行うための会場及び附帯設備等の借用について定めるものである。

3. 借用日時

令和8年1月19日(月) 7時00分～21時30分

ただし、4.2(3)項に示す要人控室については12時00分～14時00分

4. 会場の仕様

4.1 立地

出席者の会場アクセスへの利便性に鑑み、JR東京駅から鉄道等の公共交通機関を利用した場合の所要時間が15分程度の圏内に立地していること。

4.2 借用する会場の各室等と員数

- (1) 講演会場:1式
- (2) パネル・機器展示会場:1式
- (3) 要人控室:1式
- (4) 打ち合わせ室:1式
- (5) スタッフ控室:1式
- (6) プレス応対室:1式
- (7) 主催者控室:1式

4.3 各室等の諸条件

(1) 講演会場

- ・基本の収容人数が500人以上のホールであること。
- ・階段状やスロープ状の客席(常設)を備えていること。
- ・ステージ、スクリーン、照明、音響、映像設備等を備えていること。
- ・ロビー、ホワイエ、トイレを備えていること。
- ・ロビー、ホワイエは、パネル・機器展示エリアとしても使用できること。
- ・スクリーン上方に吊看板1枚(サイズ:横7,200 mm、縦900 mm)を設置できること。
- ・生花をアレンジした演壇花1式をステージ上に設置できること。
- ・ステージ上(またはステージ近く)に以下のスペースを確保できること。
 - ⇒ 同時通訳ブースの設営スペース
 - ⇒ 講演用パソコン等の設置スペース
 - ⇒ 運用用パソコン等の設置スペース
 - ⇒ ライブ配信用機材の設置スペース
 - ⇒ Web会議システム用機材の設置スペース

- ⇒ ステージ中央の講演台の移動スペース
- ・ステージ裏の通路に通訳関係者の打ち合わせスペースを確保できること。
 - ・ロビーに受付を設営し運用できること。
 - ・ライブ配信等を行うため、講演会場においてLANケーブルを接続するだけで占有して使用可能な単独LAN回線(最大通信速度:1 Gbps以上)を設置できること。

(2) パネル・機器展示会場

- ・講演会場近くにあり、100 m²以上の広さがあること。
- ・照明、音響、映像設備等を備えていること。
- ・ホワイエは、他の利用状況等を踏まえて可能な場合には、パネル・機器展示エリアとしても使用できること。

(3) 要人控室

- ・講演会場近くにあり、100 m²以上の広さがあること。
- ・20人程度が着席することができる椅子とテーブルがあること。その他にも、20人程度が利用できる椅子があること。
- ・荷物置き用のテーブル1台及びハンガーラック(ハンガー15本程度)1台があること。

(4) 打ち合わせ室

- ・講演会場近くにあり、28 m²以上の広さがあること。
- ・打ち合わせ等で8人程度が利用できる机と椅子があること。

(5) スタッフ控室

1)スタッフ控室1及び2

- ・講演会場近くにあり、2室あわせて50 m²以上の広さがあること。
- ・8～10人程度が利用できる机、椅子があること。

2)スタッフ控え室3

- ・講演会場近くにあり、35 m²以上の広さがあること(和室可)。

(6) プレス応対室

- ・講演会場近くにあり、25 m²以上の広さがあること。
- ・4人程度が利用できる机、椅子があること。

(7) 主催者控室

- ・講演会場近くにあり、15 m²以上の広さがあること。
- ・4人程度が利用できる机、椅子があること。

(8) 共通設備等の条件

- ・講演会場をはじめ各室には、空調設備が完備されていること。
- ・講演会場をはじめ各室には、持込み機器用 100 Vコンセントがあり、使用可能であること。

＜主なコンセンソの使用場所と用途＞

1) 講演会場

- a) ステージ(運営用PC、講演用PC、通訳用機材、ライブ配信用機材、Web会議システム用機材等用)
- b) ステージ裏(運営用PC、通訳用機材等用)
- c) 客席(ライブ配信用機材、記録用ビデオ撮影機材等用)
- d) ロビー、ホワイエ(運営用PC、プリンタ、モニター等用)

2) パネル・機器展示会場

- a) パネル・機器展示用機材、運営用PC、プリンタ、会場内進捗確認用モニター等用

3) 要人控室、打ち合わせ室、スタッフ控室、プレス応対室、主催者控室

- a) 運営用PC、電気ポット等用

- ・会場近くで、駐車スペースを確保できること。
- ・一般参加者の移動経路以外に、要人送迎車の駐車・停車場所と要人控室から講演会場近くを繋ぐ要人用移動経路(エレベータ等)を確保できること。
- ・講演会場、パネル・機器展示会場及び駐車スペース等外部も含む会場周辺で、無線トランシーバーを使用できること。

(9) 感染症等の拡大防止対策等について

必要に応じて、QSTと協議の上、適切な感染症等の拡大防止対策等を行うこと。

5. 借用する附帯設備等の仕様

講演会場及びパネル・機器展示会で借用する附帯設備等の一覧を表1に示す。受注者は、QSTとの協議に基づき、附帯設備等の設営を行うこと。

吊看板は、QSTとの協議に基づき制作図を作成し、看板制作前にQSTの確認を得て、講演会場のステージ上方に設営すること。

また、会場に届く荷物(宅配便等)を、借用日の前日までに受け取り、保管すること。

6. 提出図書

受注者は、表2に示す図書を提出すること。

表2 提出図書一覧

図書名	提出時期	部数	QST の確認
吊看板の制作図	制作開始前	1 部	要

※1 その他、QSTが必要とする図書を提出すること。詳細はQSTと協議の上決定する。

※2 QSTによる確認のために提出された図書を受領した際には、期日を記載した受領印を押印のうえ返却するものとする。提出された図書については、当該期限までに審査を完了し、確認ができない場合には修正を指示する。なお、修正などを指示しない場合は確認済みとみなす。

7. 検査

QSTが本仕様書に定める要件を満たしていることを確認したことをもって検査合格とする。

8. 協議

本仕様書の内容について疑義が生じた場合は、QSTと協議の上、その指示に従うものとする。

以上

表 1 講演会場で借用する附帯設備等の一覧

番号	品名	数量	単位	備考(主な仕様、主な使用予定場所、等)
1	常設スクリーン	1	式	最大W9,890×H4,120
2	DLPプロジェクター	1	台	20,000lm (Panasonic PT-RZ21KJ)
3	調整卓(ミキシングコンソール) 48ch	1	台	
4	場内拡声装置 (PA)	1	台	
5	ステージスピーカー	2	台	固定ステージスピーカー (L/R)
6	照明	1	式	44灯まで
7	単独LAN回線	1	式	最大通信速度:1Gbps 以上; 占有して使用
8	吊看板	1	式	W7,200×H900、パネル: 常設スクリーン上方に設置、カラー(QSTのロゴあり)
9	講演台	1	台	W1,800×D740×H900; 開会の辞・来賓挨拶用、ステージ中央にて使用、来賓挨拶後にステージ袖等に移動
10	講演台(大)	1	台	W1,500×D550×H1,065; 講演用
11	司会演台	1	台	W800×D550×H1,200
12	演壇花	1	式	生け花、花壺、花台; 来賓挨拶後に講演台(大)の隣に移動
13	モニター	2	台	50インチ: 講演状況モニター用